

報道関係者各位

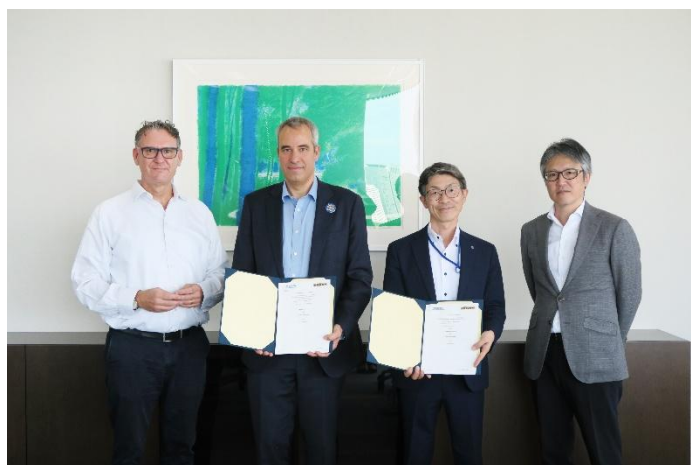
2026 年 10 月 9 日（金）

株式会社明電舎

SF₆ガスフリーの高圧真空遮断器のイギリス市場参入に向けて イギリス BRUSH グループと戦略的パートナーシップを締結

株式会社明電舎（以下、明電舎）と、イギリスの電力インフラソリューションの主要プロバイダーである BRUSH グループは、イギリスにおける SF₆ガスフリー（以下、「SF₆フリー」と表記）の高圧真空遮断器の戦略的パートナーシップを確立するための了解覚書（MOU）を締結しました。明電舎の常務執行役員・今伸一郎と、BRUSH グループの CEO・Nicolas Pitrat が署名しました。

MOU の枠組みの下、明電舎は将来的に最先端の 145kV・SF₆フリーの真空遮断器を製造・供給します。BRUSH グループはイギリスでのパートナーとして、マーケティング、販売、現地設置、試験、試運転、およびライフサイクル全般にわたるアフターセールスサポートの責任を負います。



調印式の様子

■ 明電舎の先進技術と BRUSH グループの卓越した現地サービスの融合

本覚書により、明電舎の先進的な高電圧技術と BRUSH グループのイギリスにおけるプレゼンスと、豊富な経験に裏打ちされたエンジニアリングチームが組むことになり、配電網事業者（DNO^{※1}）や送電系統事業者（TSO^{※2}）、独立系ネットワークオペレーターに、実質的なメリットをもたらします。

BRUSH グループのサービス機能により、お客様はプロジェクトを柔軟かつ効率的に実施でき、地域密着型のサポートや電力信頼性強化、継続的なライフサイクルサポートを受けることができます。

■ イギリスの脱炭素化を実現する革新的技術

明電舎は真空遮断器のパイオニア企業であり、1977 年に世界初の 145kV 真空遮断器を開発しました。この革新的な成果を踏まえ、2004 年に 72.5kV、2022 年には 145kV の SF₆フリーのタンク形真空遮断器を、いずれも世界で初めて納入しました。

明電舎は、絶縁媒体としてドライエアのみを使用し、F ガス^{※3}を一切排除。これにより GWP=0 を実現しています。

BRUSH との戦略的パートナーシップにより、明電舎は日本、米国、カナダ、オーストラリア、ニュージーランドなどで実績のある、SF₆をはじめとする一切の F ガスおよび PFAS を使用しない

環境対応型製品を英国市場に展開します。

また両社は、従来の SF₆ガスを使用した遮断器に代わる信頼性の高い環境配慮型ソリューションを提供し、英国の電力ネットワーク事業者によるネットゼロ目標の達成に貢献します。そして持続可能な高電圧技術の普及を加速し、イギリスにおける強靱で低炭素な電力ネットワークへの移行を後押しします。

■ BRUSH グループについて

1876 年に設立された BRUSH グループは、150 年以上にわたりエネルギー管理分野で実績を重ねてきた、イギリスを代表するエンジニアリング企業です。イギリスに本社を置き、深い専門知識と、イギリスで広く確立した事業基盤を強みに、重要なインフラソリューションと現地で迅速に対応できるサポート体制を有します。

電力システムのレジリエンス強化、輸送分野の電化推進、ならびに資源利用の効率化に貢献する革新的で持続可能なソリューションを提供しています。

BRUSH グループ ウェブサイト : www.brush.eu

※1 DNO : Distribution Network Operator の略

※2 TSO : Transmission System Operator の略

※3 F ガス : SF₆を含むフッ素系ガスの総称。EU F-ガス規則(EU2024/573)により、52kV 超～145kV 以下の高圧開閉装置への使用は 2028 年 1 月 1 日から禁止される。また、一部の F ガスは PFAS(有機フッ素化合物)にも該当し、EU では PFAS 全般を対象とした規制案も検討されている。